

**製品名: AQP5 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07074**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	35kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AQP5
別名	AQP5; Aquaporin-5; AQP-5
遺伝子 ID	362.0
SwissProt ID	P55064
免疫原	抗血清はヒト AQP5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 194-243

**背景**

アクアポリン 5 (AQP5) は水チャネルタンパク質です。アクアポリンは、主要内因性タンパク質 (MIP または AQP0) に関連する小型膜タンパク質ファミリーです。アクアポリン 5 は、唾液、涙液、肺分泌物の生成に関与しています。AQP0、AQP2、AQP5、AQP6

は密接に関連しており、すべて 12q13 にマッピングされます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],ドメイン: アクアポリンは、それぞれ 3 つの膜貫通ドメインと、Asn-Pro-Ala (NPA) を特徴とする孔形成ループを含む 2 つのタンデムリピート構造を有しています。機能: 水特異的チャネルを形成します。唾液、涙液、肺分泌物の生成に関与しています。類似性: MIP/アクアポリン (TC 1.A.8) ファミリーに属します。、

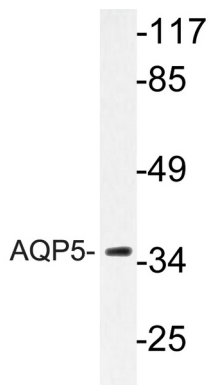
## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肺癌組織における AQP5 抗体の免疫組織化学分析。



AQP5 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解液のウエスタンブロット分析。



AQP5 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウエスタンブロット解析